

■はじめに

このドキュメントは、AXIS Camera Stationで、登録されたカメラのI/Oポートの入力信号をトリガーとしたイベントの設定手順を説明しています。

このドキュメントで使われているAXIS Camera Stationのバージョンは、5.19.007です。メニュー画面はバージョンにより若干異なる可能性があります。その場合は、お使いのバージョンのものにあわせて読み替えてください。

■設定手順

1. 「設定」ワークスペースから、「録画とイベント」の「I/Oポート」を開きます。

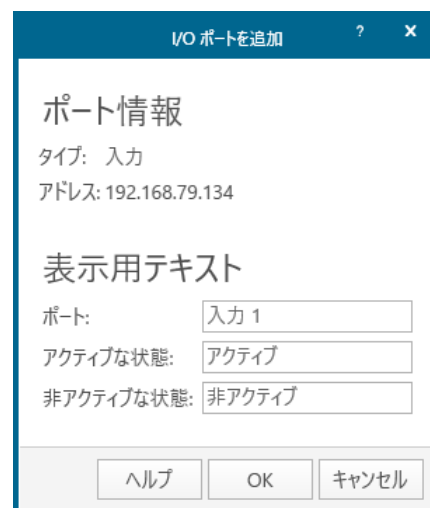


2. 右下の[追加...] をクリックすると、「I/Oポートの追加」ダイアログボックスが起動し、すべての利用可能なポートを探します。

3. 入力ポートとして使用したいカメラのポートを選択し、
[OK]をクリックします。



4. 「表示用テキスト」ダイアログボックスが開きます。ポート名、アクティブな状態、非アクティブな状態それぞれにわかりやすい名前を付けます。例：プッシュボタンのオン/オフ、ドアセンサーの開く/閉じるなど



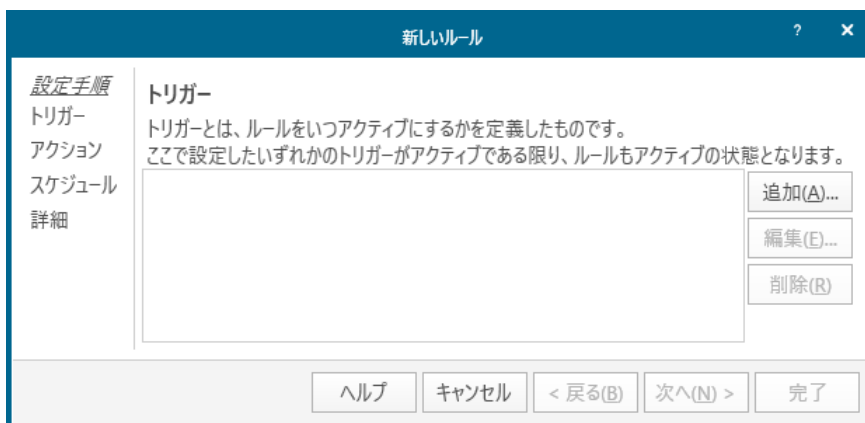
5. [OK]ボタンをクリックして I/O ポートのダイアログボックスを閉じます。

6. 次に、入力がアクティブになった時の動作を設定します。ここでは例として、入力がアクティブになったときに録画を行う方法を説明します。「設定」ワークスペースから「録画とイベント」の「アクションルール」を開きます。



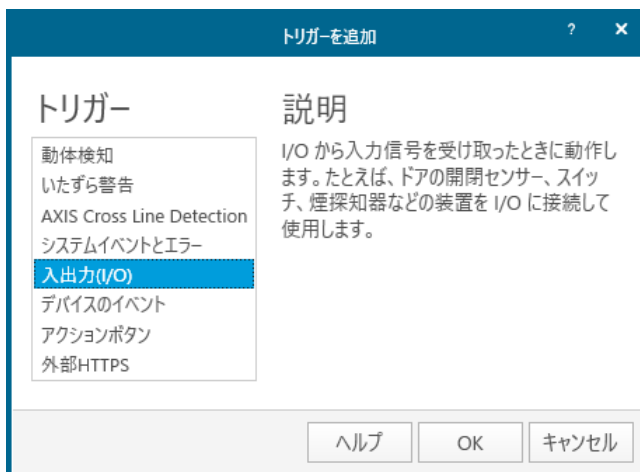
7. 右下の[新規]ボタンをクリックします。

8. 「新しいルール」ダイアログボックスが起動します。
[追加]ボタンをクリックします。

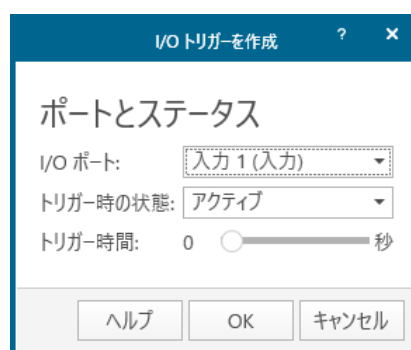


※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 10 月現在のものです。

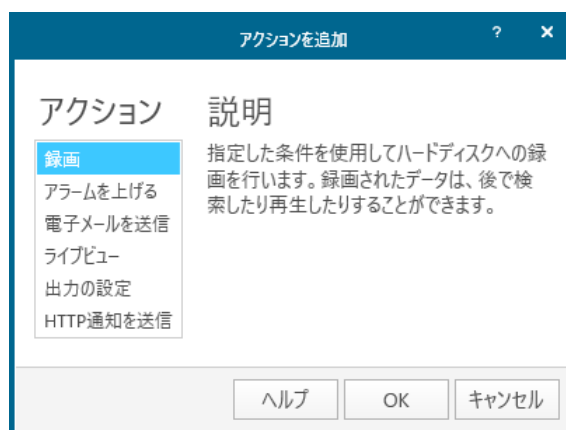
9. 「トリガーを追加」ダイアログボックスが開きます。トリガーとして「入出力(I/O)」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



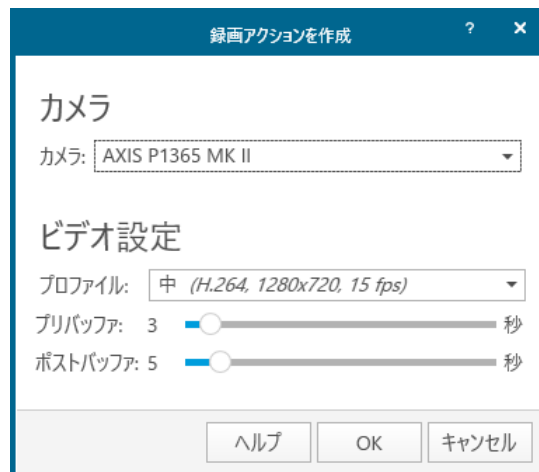
10. 「I/Oトリガーを作成」ダイアログボックスが開きます。I/Oポートに手順4. で付けた名前のポートを選択し、「トリガー時の状態」と「トリガー時間(どのぐらいその状態になったらトリガーとするか)」を設定します。設定が終わりましたら[OK]ボタンをクリックし、[次へ]ボタンをクリックします。



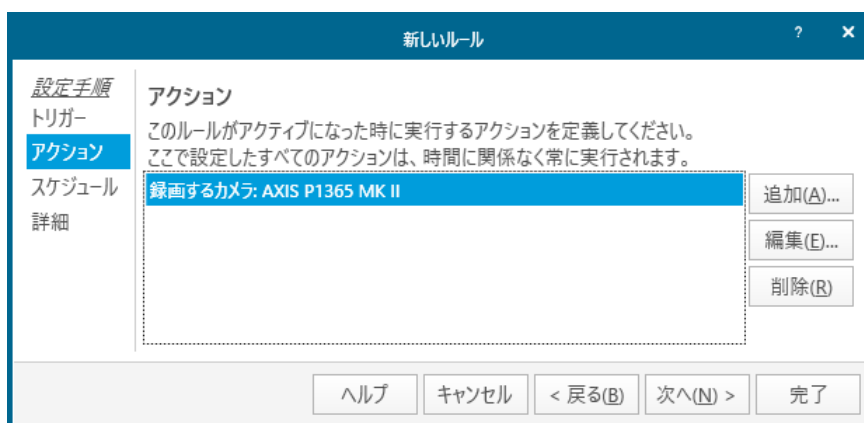
11. 「アクションを追加」ダイアログボックスが開きます。[追加]ボックスをクリックして「録画」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



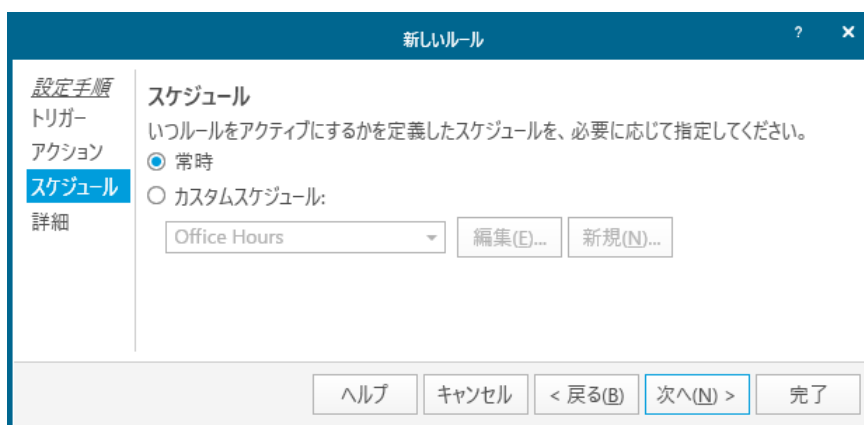
12. 「録画アクションを作成」ダイアログボックスが開きます。録画を実行するカメラを選択し、プロファイルで録画の品質と、録画時間（プリ・ポストバッファ）を指定して「OK」をクリックします。



13. アクションは複数追加することもできますので、たとえば複数のカメラを録画するように設定することも可能です。アクションの登録が終わりましたら[次へ]ボタンをクリックします。

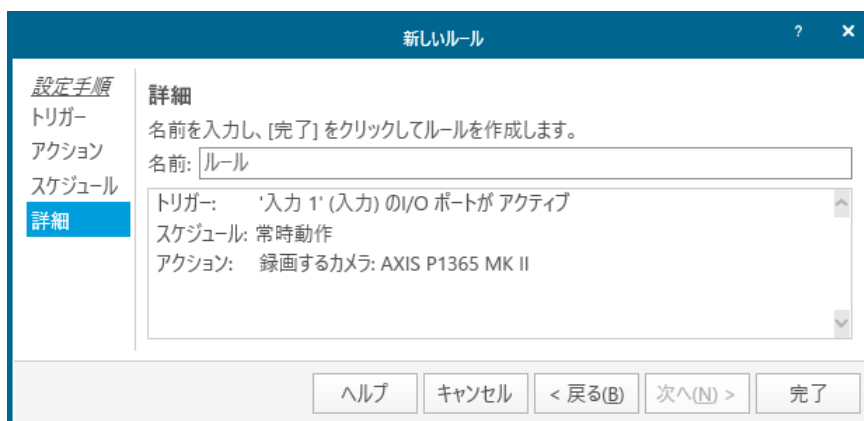


14. スケジュールで、イベントを有効にしたい時間帯（スケジュール）があれば設定し、「次へ」ボタンをクリックします。



※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 10 月現在のものです。

15. 設定したトリガー、スケジュール、アクションを確認し、最後に「名前:」欄にこのアクションルールのわかりやすい名前を入力して「完了」をクリックします。



16. 作成したアクションルールは、作成したルールのチェックボックスにて、有効・無効が簡単に切り替えられます。



以上